



令和8年度 4月号

蕨市中央6-8-25

Tel 442-2672

学級数	13
児童数	365名

令和8年度を迎えて

校長 板橋 利行

お子様のご入学ご進級、誠におめでとうございます。春の爛漫の中、今年度は、62名の1年生を迎えて、全校児童365名でスタートします。

新6年生が6日の準備登校で新年度の教室と入学式の準備をしてくれました。その態度や作業に取り組む姿が素晴らしく、最上級生としてのこれからの活躍に期待が膨らみました。

目指す学校像

《学校教育目標》

明るい子 かしこい子 たくましい子

《目指す学校像》

元気がある 夢がある 楽しい学校 中央小

※イメージ:信頼と絆から児童が安心して安全に教育活動に取り組める学校

今年度の学校経営方針については、昨年度3月の学校運営協議会において承認を得て、4月2日に職員に示したところです。本校の強みとしては、子供たちが元気に挨拶をしたり、真剣に学習に取り組んだり、友達と仲良くしたりすることが「当たり前」にできていること」だと思うのです。これは、目指す学校像「元気がある 夢がある 楽しい学校 中央小」を歴代の校長が引き継ぎながらよりより学校を目指し、多くの職員と家庭・地域で協力しながら子供たちを導いてきたからだ、改めて考えました。

私もこの目指す学校像を引き継ぐとともに、明るさもプラスできればと考えて文字に色を付けました。

今年度も、子供たちのさらなる成長を目指し、どの子供にとっても「楽しい学校」となるよう努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

新年度に当たってのお願い

昨年度の4月号では、『子供の前で』先生や学校の悪口を言わないで欲しい』ということをお願いし

ました。自分に都合の悪いことは話していないかもしれないので、まずは話しを受け止めていただき、学校に確認していただきたいという内容でした。ご協力いただきましてありがとうございます。

今年度は、これに加えて、「子供の言葉を待ってください」ということをお願いいたします。子供と話す際、うまく言えない場面があると思います。その際に、つい親御さんの方から「○○じゃないの?」とか、「○○でしょ。」と、すぐに口を出してしまうことはないでしょうか。「すぐに」というところがポイントです。

発達の段階によりますが、子供もなりに考えていることがあるはずで、それをうまく伝えられないときに、少し待ってあげたり、話したことを広げたり、整理したりしてあげることで、自信をもてるようになり、その後の行動も変わってくると思うのです。

また、親が先回りしてしまうことが続くと、考えをもつこと自体にも影響します。忙しい毎日ではありますが、考えを言葉にする言語化を待ってあげつつ、そこから「どうしたいか」などの具体的な話をしていくことは、子供の大きな成長につながると思います。学校でも、「子供が考えることを大切にする」ということを共有し、自分の言葉で話せるよう指導してまいります。

4月は、子供たちにとっても、教職員にとっても、特別な思いで迎える出会いの月です。新しい先生や友達とともに、新たな目標に向けて充実した学校生活を送って欲しいと思います。

保護者、地域の皆様には、今年度も同じベクトルで子供たちを導いていただき、本校の教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。